

高等学校 令和7年度（3学年用）教科

国語 科目 論理国語

教科：国語

科目：論理国語

単位 2

対象学年組：第 3 学年

使用教科書： 「論理国語」（大修館書店）

教科 国語

の目標：

- 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
論証したり、学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」について文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。	学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数		
			語 ・ 聞	書	読							
1 学 期	・筆者が定義することを的確に押さえ、主張をとらえる。 ・「これから時代における「書く」「読む」力について、自分の考えをもつ。	世界を広げる「批評」の言葉		○	○	【知識・技能】 ・文や文章を効果的に組み立てたり接続したりするしかたについて理解を深めている。 ・筆者の主張とその前提や反証などについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開をふまえながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち伝えようとしている。		○	○	○	8	
	・語の定義や対比を手がかりに、筆者の主張を的確にとらえる。 ・日本の文化の特徴をふまえつつ、対話についての理解を深める。	対話の精神		○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。		○	○	○	8
	定期考査							○	○		1	
	・比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 ・筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。	ミロのヴィーナス		○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・言葉の意味や内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ 論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。		○	○	○	8
	・具体例の果たす役割を理解し、その意図を適切に読み取る。 ・「美」についての筆者の主張をとらえ、自分の考えを深める。	余白の美学		○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・言葉の意味や内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、具体例の役割に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。		○	○	○	7
	定期考査							○	○		1	

2 学 期	・統計資料や事例と筆者の主張との関係をとりえる。 ・社会構造の変化が、思考・感情に影響を与えることについて考えを深める。	家族化するベット				【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。					7
	・グラフに関連づけながら本文の内容を読み取る。 ・日本社会の特徴について、理解を深める。	コミュニティから見た日本				【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、グラフと本文の内容に関連づけながら、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。					8
	定期考査										1
	・敬語についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 ・敬語や若者言葉など、言葉と社会の関係に興味をもち、考えを深める。	敬語への自覚、他者への自覚				【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。					7
	・筆者の方言に対する視点や分析のしかたを的確にとらせる。 ・方言と社会の変容との関係に興味をもち、探究する。	「方言コスプレ」現象				【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、方言に関する具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。					7
	定期考査										1
3 学 期	・論の展開のしかたや、具体的なエピソードの意図を理解する。 ・言語・法・貨幣がどのような存在かを読み取り、社会に対する認識を深める。	社会的実在としての言語・法・貨幣				【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらせ、論点を明確にしながる要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、具体的なエピソードに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。					6
	・学説を引きながら論述する文章を読み、主張をとらせる。 ・食習慣を切り口にして人類社会の成り立ちについて考える。	分かち合う社会				【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。					7
	定期考査										1
											78